



## 青少年育成推進委員会とは？

青少年埼玉県民会議が委嘱をするボランティア団体です。令和元年度は地域代表7名、学校代表27名の計34名で活動をしています。

### 活動内容

- ①青少年をまもる店の協力店訪問及び新規協力店舗普及活動
- ②優良図書などの利用宣伝及び有害図書の追放(図書マップの作成)
- ③広報紙に特集ページ「あひる」の掲載
- ④講習会・情報交換会の開催
- ⑤地域における青少年健全育成の環境整備(市、市民会議主催の事業協力)

### 青少年育成推進委員会の歴史

昭和40年「和光市良い本を読む会」を発足  
 昭和43年「和光市良い本を読む運動推進委員会」発足  
 昭和50年 図書等自動販売機設置台数過去最大(市内に18台)  
 昭和54年「和光市青少年の環境浄化委員会」に名称変更  
 昭和60年「和光市青少年育成推進委員会」に名称変更、  
 広報「あひる」発行開始  
 昭和61年「青少年をまもる店」協力店指定を開始  
 ……  
**平成31年3月現在**  
 図書等自動販売機0台を遂行中、  
 「青少年をまもる店」協力店170店(平成30年度実績)

## ご存知ですか？「青少年をまもる店」

「青少年をまもる店」とは、子どもたちの健やかな成長をお店の立場で温かく見守る活動に協力している市内の様々なお店です。

- ①子どもたちに悪影響を及ぼす恐れのある商品の販売はしません。
- ②非行のきっかけとなるような子どもの行動を見守っています。
- ③子どもが怖い目にあつた時や困ったことがあつた時は協力しています。



この活動は、青少年育成和光市民会議及び朝霞警察等のご賛同もいただいているものです。

### 実際の様子を伺いにいきました

青少年育成推進委員会では、協力店を一軒ごとに全て訪問し、地域での青少年の状況を把握するとともに、青少年が健やかに育つように、お店の立場から協力していただけるようお願いするために、毎年訪問活動を行っています。今年度も協力店の方々から子どもたちの購買行動や各地域の様子などのお話を伺ってきました。



撮影協力:トミタサイクル

### 訪問調査をした推進員の感想

訪問活動をする中で、協力店になってくれそうなお店を見かけました。今後も新規協力店の開拓に力をいれていきたいです。

「青少年をまもる店」協力店としてご協力いただいているお店の皆様、訪問調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

## 青少年をまもる店協力店募集!

☎スポーツ青少年課 青少年担当 ☎424-9082

青少年をまもる店とは、青少年の健全な心身の成長を阻害するような商品やサービスを提供しないことや、非行のきっかけをつくるような青少年の行動に注意を払うなど、お店の立場から青少年健全育成にご協力いただいているお店です。平成31年3月末現在、170店のお店が加盟しています。ご協力いただける店舗は事務局までご連絡をお願い致します。

協力店の目印▶



## 青少年育成推進員今昔物語 地域代表へのインタビュー!!

長年活動を続けている青少年育成推進委員会地域代表の方へ学校代表からお話を伺いました。

**Aさん・Bさん・Cさん・Dさん・Eさん**：現役の子育てを終え、10年以上活動をしている方や、学校代表を経て、地域代表となられた方

**学校代表**：市内小中学校から推薦された、子育て現役世代の保護者

**学校代表**：青少年育成推進委員会の地域代表になったきっかけはなんですか？

**Aさん**：委嘱された当時、青少年育成推進委員会の活動の一つであった、有害図書の排除運動に感銘を受け、地域にもっと直接的に関わりたと思ったからです。

**Bさん**：昨年度学校代表として、学校からの推薦で携わり、子どもと直接的に関わることができるのが魅力的だったため、今年度は地域代表として活動をしています。こうした活動をとおして、学校や市につなげられることができればいいなと思っております。今後は、小学生だけではなく、中学生と関わることでできる機会を増やしていきたいと思っております。

**Cさん**：昨年は学校代表として、学校からの推薦で活動をしていましたが、昨年青少年育成推進委員会に参加をして、とても楽しかったので、今年度は地域代表として、引き続き活動したいと志願させていただきました。他の小学校の保護者と交流ができるところが、魅力的な会だと思います。

**学校代表**：子育てに関して気を付けていること(モットー等)などがあれば教えてください。

**Cさん**：頭ごなしに怒らないように気を付けています。

**学校代表**：イラっとしたときはどうしていますか？

**Cさん**：窓をあけて、一息ついてから、話を聞くようにしています。

**Aさん**：男の子に対して、余計なことはあまり言わないようにしています。

**Dさん**：どこにいて、何時に帰るのかの情報共有はかかさないようにしています。

**Bさん**：共通の楽しみをもつようにしています。最近子どもたちと一緒に美術館に行きました。

**一同**：共通の趣味をもつことって楽しいですね!

**学校代表**：青少年育成推進委員会の魅力、活動して思うことなどはありますか？

**Eさん**：自分の住んでいる地域だけではなく、全校の保護者が集うので、和光市全体の様々な分野の情報が入ってくるところが魅力的だと思います!

**学校代表**：10年前の和光市と現在の和光市の様子が変わったと思うところはどんなところですか？

**Eさん**：子どもに対する環境がよくなったと感じています。

ひと昔は、カラーギャングが集まる場所があったり、シャブ通りと呼ばれるようなエリアもあったんですよ。

**学校代表**：和光市でそんな時代があったのなんて、初めて知りました。

本日は貴重なお話をありがとうございました。



青少年育成推進委員会では、現役の子育て世代の方から、子育てを終えたベテランの方を交えて交流を行っております。子育てに関する講習会なども行っていますので、是非ご参加ください。

●講習会の開催情報は、HPまたは広報わこうをご覧ください。